



所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁 36-2

電話番号：0877-49-6178

従業員：80名 うち障害者数：2名

事業内容：

弊社は平成2年創業で、うどんの製造、卸売り及び小売り業を営むとともに、原料と製法にこだわった麺を使ったうどん店も経営しています。香川県内、大阪府内などに8店舗を展開しており、いずれの店舗も好評を博しています。

○障害者雇用の状況 身体障害者1名/知的障害者0名/精神障害者1名

## コミュニケーションがお互いの信頼につながりました

### ◎障害者雇用の経緯

平成25年4月1日から障害者の法定雇用率が1.8%から2.0%へ引き上げられることになり、従来は弊社も1人未満でしたが、雇用対象の会社となりました。創業以来、障害者を雇用することに無関心であったため、弊社内で可能な作業が何であるかを、障害者就業・生活支援センターに相談し、ハローワークや就労移行支援事業所とのチーム支援で適任者を推薦いただき、雇用することができました。

### ◎活用した支援事業

- 短期職場実習（香川県）
- 職場実習奨励金（坂出市）
- 精神障害者等ステップアップ雇用奨励金

### ◎支援機関

- ハローワーク坂出
- 障害者就業・生活支援センター くばら
- 就労移行支援事業所わかたけ

## 几帳面な性格は 食品をあつかう企業にピッタリ!!

### ◎業務の内容

弊社は、うどんの製造及び販売を行う会社です。そこで、製造部門の一従業員として社員と協力し、製造の開始前からの準備と商品になるまでの以下の業務に携わっています。

- ①製造開始前に機器の清掃及び点検を行う
- ②包丁で切られた麺の詰まりが発生した時の排除
- ③カットされた麺の端を揃えて、出来栄の向上
- ④カット作業場の後始末及び清掃
- ⑤うどん生地を搬送するコンベアベルトの拭き清掃
- ⑥うどん乾燥室の後始末と清掃及び完了点検

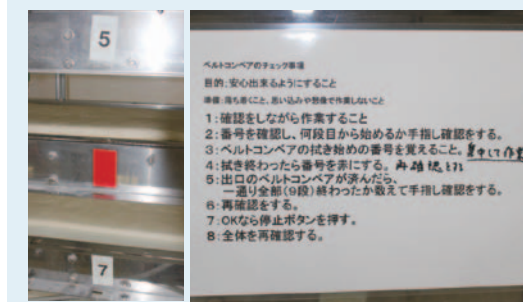


職場内での工夫点改善点

## 自ら問題点を追求し、作業内容をマニュアル化

従来は従業員が2名で作業分担していました。そこでFさんができる作業を抜き出し、作業分担を変更するとともに、従業員の作業フローを以下のおり変更しました。

- ①麺をカットする機械を一部改良し麺揃えの作業負担を軽減
- ②麺揃えの作業場所を安全にできる箇所に変更
- ③コンベアベルトに清掃指示箇所及び完了の確認が容易にできるようにマグネットプレートを設置
- ④Fさんが作業内容をマニュアルにして各所に掲示
- ⑤毎朝点呼代わりに5分程度会話し意思疎通を図る



(左) 作業が終わるとナンバーを裏返す  
(右) 本人が作った作業マニュアル

～本人から～



Fさん

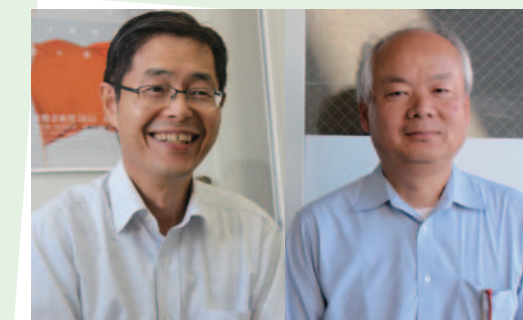
最初のうちは悩んだこともありましたが、今は慣れてきて麺をそろえる時間が短縮できるようになりました。休憩時には仲間と雑談したり、仕事のアドバイスをもらったりと楽しく過ごしています。

会社の皆には、自分の病気のことを理解し配慮していただいています。親切にしてもらえるから続けて働くことができています。

夢はしっかりお金を貯めて家族と色んな所へ旅行へ行きたいです。いつかは海外へも行ってみたいです!

### 職場の仲間達から一言

職場体験のトレーニング時から、休まず勤務ができ、大変信頼して作業を任せることができています。また、指示した作業についても責任感が強く、毎日向上心を持って取り組んでいるので出来栄も向上しています。ただ、F君はより良い品質を追求しすぎる感があります。少し柔軟な考えを持てば、作業内容が広がり、作業時間を拡大していくことも可能になると思います。しかし、彼の几帳面さは食品業界にとってもあっています。人が口に運ぶものですから、正直、安心です。



製造部長  
渡辺 浩二さん

代表取締役社長  
成房 正樹さん

### 支援者から一言



障害者就業・生活支援センター くばら  
主任就業支援ワーカー  
高田 裕子さん

毎朝、部長さんと5分間のミーティング。仕事の話からプライベートまで、ざっくばらんに話すことを続けているというのは、とても素晴らしいことです。

以前の仕事はIT関係でしたが、この度はまったく違う分野を選ばれました。どうやら相性が良かったようで、几帳面なFさんの性格が食品会社のメリットにつながっているとのこと。前向きなFさんを見ることができて嬉しいです。



ハローワーク坂出  
乃村 智仁さん